～広報・みずかわ～

国土交通省 岩手河川国道事務所
水 沢 出 張 所（令和7年10月号）
奥州市水沢東大通り1-2-14
TEL：0197-24-4173　FAX：0197-22-8045
https://www.thr.mlit.go.jp/iwate/mizusawa/index.html

『広報・みずかわ』は、水沢出張所管内（花巻市～奥州市）の
北上川に関わる様々な取り組みや活動をお伝えしています。

船上巡視を実施しました

水沢出張所では、10月9日と10日の2日間、北上川の東雲橋（花巻市）～箱石橋（奥州市）までの区間をゴムボート2艇を使用して、船上巡視を行いました。

通常は陸上からパトロール車で巡視を行っていますが、この船上巡視では陸上から見ることのできない水際の護岸や河川管理施設、許可工作物等に大きな変化が無いかを確認するために、毎年この時期に行っております。

今回の船上巡視では大きな変化は認められませんでした。

引き続き、陸上からの通常巡視を行っていきます。



朝日橋下流付近
橋など許可工作物の確認をしました



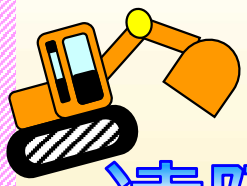
藤橋下流付近
見えにくい箇所を確認しました



箱石橋上流付近
陸上から見えにくい箇所の確認しました



鹿も陸上から一緒に巡視（？）
していました！



重機オペレーターの安全確保！
将来の働き方改革のために！
遠隔操作重機 の試運転が行われました

10月24日、**北上川上流前沢赤生津地区左岸河道掘削築堤等工事【受注者：(株)小原建設】**の現場(**奥州市前沢生母地内**)において、重機に乗って操作するだけでなく、近くからリモコンで遠隔操作を行う試運転が受注者の主催で行われました。
報道機関や建設会社も出席し、8社1団体が現地での取材や見学を行いました。



こうしたリモートコントローラーを活用した遠隔操作重機は、土砂災害などの危険な箇所で災害対策を行う際、重機オペレーターの安全確保を図ることが可能になります。また、ICT、DX等の技術を活用した高度な各種操作アシスト機能を活用することで、遠隔操作時におけるオペレーターの負担軽減にも繋がることが期待されます。

なお、将来的に遠隔操作重機の技術を応用して活用することで、オフィスなどから運転席と同じような操作環境で操作することで、複数の現場や複数の重機を同一箇所で操作でき、現場への通勤・移動時間短縮、快適な室内での作業環境確保によりオペレーターの働き方改革に繋げる事も期待できます。

出席された報道機関や建設会社の皆さん



無人の操縦席からの様子



リモコンを活用して遠隔操作しています







リモコン及びアシスト機能を活用して遠隔操作しています

